

塗 装 仕 様 書

1. 塗装仕様 : つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G)
2. 適用 : 鉄鋼面塗替え(屋内)(改修)
3. 適用種別

工 程	種 別
鉄鋼面の下地調整	RC種
錆止め塗料の種別	B種
錆止め塗料塗り	C種
つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り	C種

4. 使用材料明細

規 格 名 称	規 格	塗 料 名
水さび止めペイント	JASS 18 M-111	水性デラスト
つや有合成樹脂エマルジョンペイント	JIS K 5660	水性スペースエース

5. 塗 装 仕 様

工 程	下地調整・塗料名 (希釈剤)	希釈率 (%)	塗付け量 (kg/m ²)	標 準 膜 厚 (μm)	塗 装 間 隔 (20℃)	塗 装 方 法
下地調整	汚れ、付着物除去	素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により、除去する。				
	研磨ざり	研磨紙 P240～320 で全面を平らに研磨し、研磨かす等を除去する。				
1	錆止め塗料塗り 水性デラスト (水道水)	0～5	0.11	30	4 時間 ～7 日	はけ ローラー
2	研磨紙ざり	研磨紙 P120～220 で研磨する。				
3	錆止め塗料塗り 水性デラスト (水道水)	0～5	0.11	30	4 時間 ～7 日	はけ ローラー
4	中塗り 水性スペースエース (水道水)	10～20	0.10	—	5 時間 以上	はけ ローラー
4	上塗り 水性スペースエース (水道水)	10～20	0.10	—	—	はけ ローラー
注意事項		注:JASS 18 M-111 は、日本建築学会材料規格である。 注:錆止め塗料塗りの 1 回目は、素地露出部分のみ塗り付ける。2 回目は全面に塗り付ける。 *塗り付け量は被塗装面単位面積あたりの塗料材料(希釈する前)の付着質量です。 *塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法によって増減することがあります。 *所要量(被塗装単位面積あたりの塗料材料(希釈する前)の使用量)はロス分も含むため、塗付け量より多くなります。 *適用種別が特記に示されている場合は、特記に準拠してください。 *ご使用の際にはカタログ及び説明書を必ずご参照ください。 *つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りの詳細につきましては、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成 31 年度版を参照ください。				